

医療行動科学 1

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	渋谷 鑛 (歯科麻酔学)

学習目標 (GIO)	<p>歯科医学を学び、6年間の学習を終えて歯科医師になろうとする学生に対し、将来の歯科医師としての自覚を醸成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯科学生たる自覚を持ち、自らが目指す歯科医学・歯科医療の概略を理解する。 2. 本学における教育理念に基づいた6年間の学習の到達目標を理解する。 3. これから学習する歯科医学・医療がどのような意味を持つか、その概略を提示し学習の動機付けを図る。 4. 歯科医師としてのあるべき姿と社会的責任の重みを知り、その自覚を形成する。 5. 自己の歯科医師としての将来像を考える契機として、本学付属病院や開業医での見学体験から歯科医療の一端を認識する。
担当教員	<p>渋谷 鑛、和田 守康、川良 美佐雄、加藤 仁夫、伊藤 孝訓、葛西 一貴、近藤 壽郎、松島 潔、河相 安彦、清水 武彦、野本 たかと、山口 秀紀、卯田 昭夫、下坂 典立、鈴木 正敏、※清野 宏、※渡部 幹夫、※江口 正尊</p>
教科書	講義内容に関連した資料を配布する
実習器材	グループワークではパソコンを使用する。
評価方法 (EV)	<p>講義：授業時間内に行う平常試験・小テスト (60%)、制作物・体験学習レポート (30%)、受講態度 (10%) をもって総合評価 (最終評価) する。</p> <p>平常試験の結果に応じて、補講または再試験等の措置を講じることがある。</p> <p>受講態度は出席することが前提として与えられ、講義・演習参加への積極性を評価対象とする。</p> <p>授業時間数の1/5以上を欠席した場合、成績評価は0～60点とする。</p>
学生へのメッセージ オフィシアワー	本授業は、知識の暗記でなく、講義を通じて提示・示唆されたものを自分なりに考え会得するものである。将来の歯科医師像を心に描き、目的意識を持って学習に励むこと。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/09 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/04/09 (水) 1時限 09:00～10:30 B	オリエンテーション 松戸歯学部教育理念、教育概要	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、歯学の教育理念を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学の教育理念を説明できる。 2. 本科目の学習目標を説明できる。 3. 日本大学並びに松戸歯学部の歴史を概説できる。 4. 歯科医学教育機関の歴史を説明できる。 5. 歯科医学教育のゴールを説明できる。 <p>【準備学習項目】 歯科医学について自習し説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 17 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文、社会科学、自然科学、芸術などに関連する一般教養的知識や考え方</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 ②歯科医学・医療に関連する情報を客観的・批判的に統合整理することができる。 ③医療の改善のために不断の評価・検証と倫理的および患者の利益と安全に配慮した科学研究が必要であることの重要性を説明できる。</p>	渋谷 鑛
2014/04/16 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/04/16 (水) 1時限 09:00～10:30 B	プロフェッショナルリズム①	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、プロフェッショナルリズムを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療を専門とする職業人の理念を説明できる。 2. 医療職プロフェッションを説明できる。 3. 信頼できる社会人、医療人について説明できる。 4. 歯科医師の責務を説明できる。 <p>【準備学習項目】 自己の活動を振り返る大切さを説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	渋谷 鑛 伊藤 孝訓

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/04/16 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/04/16 (水) 1時限 09:00～10:30 B	プロフェッショナル リズム①	【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナルリズム ア 医の倫理、生命倫理 a 患者の人権と医療 【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 A-7 対人関係能力 A-7-1) コミュニケーション *①コミュニケーションの目的と技法（言語的と非言語的）を説明できる。【患者本人、保護者および介護者への説明を含む。】 *②信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明できる。 *③コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。	渋谷 鏡 伊藤 孝訓
2014/04/23 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/04/23 (水) 1時限 09:00～10:30 B	プロフェッショナル リズム②	【授業の一般目標】 プロフェッショナルとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、プロフェッショナルリズムを理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 医療を専門とする職業人の理念を説明できる。 2. 医療職プロフェッションを説明できる。 3. 信頼できる社会人、医療人について説明できる。 4. 歯科医師の責務を説明できる。 【準備学習項目】 自己の活動を振り返る大切さを説明できる。 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナルリズム ア 医の倫理、生命倫理 a 患者の人権と医療 【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 A-7 対人関係能力 A-7-1) コミュニケーション *①コミュニケーションの目的と技法（言語的と非言語的）を説明できる。【患者本人、保護者および介護者への説明を含む。】 *②信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明できる。 *③コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。	渋谷 鏡 伊藤 孝訓
2014/05/07 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/07 (水) 1時限 09:00～10:30 B	歯科医学・医療の 専門性①	【授業の一般目標】 プロフェッショナルとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、歯科医学の専門性を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医学の専門分科について説明できる。 2. 臨床歯科医学の歯科保存学、歯科補綴学、口腔外科学、インプラント学について説明できる。 【準備学習項目】 医学の専門について説明できる。 【学習方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 15 治療の基礎・基本手技 イ 種類、特性 b 保存療法、根治療法 【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-3 歯科医師の責務 *④患者に最も適した医療を説明できる。	渋谷 鏡 松島 潔 河相 安彦 近藤 壽郎 加藤 仁夫
2014/05/14 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/14 (水) 1時限 09:00～10:30 B	歯科医学・医療の 専門性②	【授業の一般目標】 プロフェッショナルとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、歯科医学の専門性を理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医学の専門分化について説明できる。 2. 臨床歯学の歯科矯正学、小児歯科学、高齢者歯科学、障害者歯科学を説明できる。	渋谷 鏡 葛西 一貴 川良 美佐雄 清水 武彦 野本 たかと

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/05/14 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/14 (水) 1時限 09:00～10:30 B	歯科医学・医療の 専門性②	<p>【準備学習項目】 医学の専門について説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 15 治療の基礎・基本手技 イ 種類, 特性 b 保存療法、根治療法</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-3 歯科医師の責務 *④患者に最も適した医療を説明できる。</p>	渋谷 鏡 葛西 一貴 川良 美佐雄 清水 武彦 野本 たかと
2014/05/21 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/21 (水) 1時限 09:00～10:30 B	体験学習①附属病 院見学	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、学部の特 属病院医学の特徴を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 病院見学における適切なマナー・態度を実施できる。 2. 患者中心の病院の構造やシステムを説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 病院の基本的な構造を説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 16 チーム歯科医療 ア 医療機関でのチームワーク c 多職種連携</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-7 対人関係能力 A-7-3) 患者中心のチーム医療 *①患者中心のチーム医療の意義を説明できる。 *②医療チームや各構成員 (歯科医師、医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士、 歯科技工士、その他の医療職) の役割分担と連携・責任体制について説明し、 チームの一員として参加できる。</p>	渋谷 鏡 和田 守康 伊藤 孝訓 山口 秀紀 卯田 昭夫 下坂 典立 鈴木 正敏
2014/05/28 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/05/28 (水) 1時限 09:00～10:30 B	歯科医学における 研究	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、歯科医学 の研究マインドを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 研究は患者に施行する治療の根拠となることを説明できる。 2. 研究は歯学の発展と患者の利益になることを説明できる。 3. 研究は患者を対象とした場合、同意を得ることの必要性を説明できる。 4. EBD (エビデンスベースデンティストリー) を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 歯学における研究のもたらす役割を説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 エ 臨床試験・治験と倫理 b 臨床研究、疾学研究の倫理指針</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-2) 研究マインドの涵養 ①研究は、医学・医療の発展や患者の利益の増進を目的として行われるべき ことを説明できる。 ②生命科学の講義・実習で得た知識をもとに、診療で経験した病態の解析がで きる。 ③患者や疾患の分析をもとに、教科書・論文などから最新の情報を検索・整理 統合し、疾患の理解・診断・治療の進化につなげることができる。 ④検索・検出した医学・医療情報から新たな課題・仮説を設定し、解決に向け て科学的研究 (臨床研究、疫学研究、生命科学研究等) に参加することができる。</p>	渋谷 鏡 清水 宏
2014/06/04 (水) 1時限 09:00～10:30	日本人の死生観	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、日本人の 特性を理解する。</p>	江口 正尊 渋谷 鏡 伊藤 孝訓

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2014/06/04 (水) 1時限 09:00～10:30 B	日本人の死生観	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「人間とは」について説明できる。 2. 日本人と宗教について概説できる。 3. 死生観、生死観について説明できる。 <p>【準備学習項目】 日本の社会的特徴を説明できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム ア 医の倫理、生命倫理 a 患者の人権と医療</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-1 患者の尊厳 *①患者の権利を説明できる。 A-2 医の倫理 *①医の倫理と生命倫理の歴史経過と諸問題を概説できる。 *③生と死に関わる倫理的問題を説明できる。</p>	江口 正尊 渋谷 鏡 伊藤 孝訓
2014/06/11 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/11 (水) 1時限 09:00～10:30 B	プロフェッショナリズム③	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、プロフェッショナリズムを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 信頼できる社会人・医療人について説明できる。 2. 専門職プロフェッションを説明できる。 <p>【準備学習項目】 プロフェッショナリズムを概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム ア 医の倫理、生命倫理 a 患者の人権と医療</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 ②歯科医学・医療に関連する情報を客観的・批判的に統合整理することができる。 ③医療の改善のために不断の評価・検証と倫理のおよび患者の利益と安全に配慮した科学研究が必要であることの重要性を説明できる。</p>	渋谷 鏡 伊藤 孝訓
2014/06/18 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/18 (水) 1時限 09:00～10:30 B	プロフェッショナリズム④	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、プロフェッショナリズムを理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 信頼できる社会人・医療人について説明できる。 2. 専門職プロフェッションを説明できる。 <p>【準備学習項目】 プロフェッショナリズムを概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム ア 医の倫理、生命倫理 a 患者の人権と医療</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 ②歯科医学・医療に関連する情報を客観的・批判的に統合整理することができる。 ③医療の改善のために不断の評価・検証と倫理のおよび患者の利益と安全に配慮した科学研究が必要であることの重要性を説明できる。</p>	渋谷 鏡 伊藤 孝訓

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/06/25 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/06/25 (水) 1時限 09:00～10:30 B	感染症序説	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、感染症に対する基本的事項を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 感染と免疫について概説できる。 2. 健康管理と予防法を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 感染症について概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 1 1 感染症対策 ア 感染症の疫学</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 感染と免疫 C-3-1) 感染 *③清潔と不潔の区分および滅菌と消毒の意義、原理および代表的な方法を説明できる。 *⑤新興・再興感染症について説明できる。 *⑥院内感染について、原因、予防法について説明できる。</p>	渋谷 鑛 渡部 幹夫
2014/07/02 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/02 (水) 1時限 09:00～10:30 B	体験学習③開業歯 科見学の準備	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、開業歯科医の役割を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 社会人としてのマナーと態度を実施できる。 2. 診療室におけるマナーと態度を実施できる。 3. 医療スタッフ、患者と良好な関係がつけられる。 4. 見学活動の振り返りができる。</p> <p>【準備学習項目】 社会人としての対応ができる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 歯科医療の社会的背景 a 健康意識、疾病構造</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 A-7 対人関係能力 A-7-1) コミュニケーション *①コミュニケーションの目的と技法 (言語的と非言語的) を説明できる。【患者本人、保護者および介護者への説明を含む。】 *②信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明できる。 *③コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-7-3) 患者中心のチーム医療 *①患者中心のチーム医療の意義を説明できる。</p>	渋谷 鑛 伊藤 孝訓 山口 秀紀 下坂 昭夫 鈴木 典立 正敏
2014/07/09 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/09 (水) 1時限 09:00～10:30 B	平常試験 4月26日 (土) 9:30～11:30体験学習 ②患者体験・歯科 検診	<p>【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、患者としての立場から受診の心理を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 受診時の患者としての心理を体験する。 2. 受診時の検査の苦痛を体験する。</p> <p>【準備学習項目】 患者と医師の関係について概説できる。</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 1 検査の基本 イ 検査の安全 b 実施 (必要性) の説明</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項</p>	渋谷 鑛 和田 守康 川良 美佐雄 伊藤 孝訓 山口 秀紀 卯田 昭夫 下坂 典立 鈴木 正敏

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2014/07/09 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/09 (水) 1時限 09:00～10:30 B	平常試験 4月26日(土) 9:30～11:30体験学習 ②患者体験・歯科検診	A-4 インフォームドコンセント *①インフォームドコンセントの意義と重要性を説明できる。 ②必要な情報を整理し、わかりやすい口頭説明と文書を準備できる。 ④説明を受ける患者の心理状態や理解度に配慮できる。	渋谷 鏡 和田 守康 川良 美佐雄 伊藤 孝訓 山口 秀紀 卯田 昭夫 下坂 典立 鈴木 正敏
2014/07/16 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/07/16 (水) 1時限 09:00～10:30 B	社会人マナー／松戸警察による講話 体験学習③開業歯科見学の説明	【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、社会人としてのマナーを理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 社会人としてのマナーを説明できる。 【準備学習項目】 大人の意味を説明できる。 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 歯科医療の社会的背景 a 健康意識、疾病構造 【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	渋谷 鏡 伊藤 孝訓 山口 秀紀 卯田 昭夫
2014/09/10 (水) 1時限 09:00～10:30 A 2014/09/10 (水) 1時限 09:00～10:30 B	体験学習③開業歯科見学の共有化・まとめ	【授業の一般目標】 プロフェッションとしての歯科医師を目指した歯科学生になるため、開業歯科医の役割を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 開業歯科医師の特徴を説明できる。 2. 開業医での見学内容を客観的・批判的に統合整理することができる。 3. 開業医でのデンタルスタッフの役割を説明できる。 【準備学習項目】 開業医を見学したポートフォリオをまとめる。 【学習方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 歯科医療の社会的背景 a 健康意識、疾病構造 【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ②歯科医学・医療に関連する情報を客観的・批判的に統合整理することができる。 A-7 対人関係能力 A-7-1) コミュニケーション *③コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-7-3) 患者中心のチーム医療 *②医療チームや各構成員 (歯科医師、医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士、歯科技工士、その他の医療職) の役割分担と連携・責任体制について説明し、チームの一員として参加できる。 A-6 生涯学習 A-6-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。 ②歯科医学・医療に関連する情報を客観的・批判的に統合整理することができる。 ③医療の改善のために不断の評価・検証と倫理的および患者の利益と安全に配慮した科学研究が必要であることの重要性を説明できる。	渋谷 鏡 伊藤 孝訓 山口 秀紀 卯田 昭夫 下坂 典立 鈴木 正敏